

大学受験生の小論文・志望理由書・面接

無料添削/診断 先着5名様 まで

帰国生入試（大学入試）で

- ・小論文/志望理由書/面接のある方
- ・日本語可/英語可
- ・学校や塾、個人での実績多数
- ・何を勉強したら良いかわからない方

お問い合わせ・お申し込みはSAWAN団長まで。先着順ですのでお早めにご連絡ください。課題を送ります。指定のフォーマットを用い、記入したうえで指定通りの方法で送信してください。

Crescita

【今、大学や社会に求められる力、“Academic skills”に特化した塾】

2021年4月開校記念@Bangkokオンライン校

合格する小論文・志望理由書が書けますか？

- 自分の体験をアピールしているだけでなく、論理的なビジョンのある主張が書けているか。
- 伝えたい主張が明確にあり、それらが十分な根拠とともに書けているか。
- 構成は事前にアウトラインを設定し、伝わる構成で書いているか。
- 課題に対する主張が、複数のトピックセンテンスを基に論じられているか。

→これら全ての、**小論文・志望理由書の書き方の基礎**ができてスタート地点です。

大学受験で小論文が増えている！

今までは、『勉強ができること』＝『点数が取れること』が大学に入る方法でした。これは知識基盤社会においては、十分理にかなった選抜方法です。しかし、急速なグローバル化やIT化によって大学側が求める頭の良い人の定義は大きく変わっています。近年、小論文や面接などを課す推薦入試やAO入試などが急増しています。これは大学側が、これからの時代に活躍できる人に必要不可欠な『**自分なりのモノの見方を通して明確な主張を持ち、それを相手に分かりやすく伝えることのできる力**』を持つ人材を求めている証拠なのです。あなたは、この力を持っていますか？聞いたことがない？それはいったいどのような力なのでしょう？

何が求められているの？

上記のことを踏まえて、小論文や面接では何が求められているのでしょうか。それは、大きく以下の2点になります。

- ① **課題に対する自分の考え**を持っているか
- ② それを**論理的に説得**することができているか

どちらか一方ではなく、この2つが揃ってようやく小論文として評価されます。あなたは、『大学教授』＝『論文のプロ』を説得することができるでしょうか？ただし、奇抜な意見が求められているわけではありません。高校生が考え付く内容で十分なのです。つまり、むしろ②が重要であるということが理解できるでしょう。

もちろん、志望理由書と面接も同様ののです。

Crescitaなら

『書き方』『考え方』
『構成の仕方』を徹底トレーニング



志望校や目的別に
個別で徹底対策

しかも、信頼できる

Crescitaでは、HOTS教育センターと共同開発した教材/カリキュラムを使用しています。HOTS教育センターのエッセイ教材（グローバルスタンダードな書き方の教材）は、UCLA進学後アメリカで30年以上計2000人以上の帰国生入試をサポートし合格させ、その後早稲田大学・一橋大学でも教鞭をとっておられた松本輝彦先生が開発された教材です。現在中学生や高校生むけに教材をアレンジし、明德義塾・茗溪学園・その他多数の学校や塾で使用されています。Crescitaの塾長は、実際に私立学校でのエッセイの指導を担当し、その後松本先生とエッセイ教材の開発をしております。